

キャンパス共済

中大生同士の助け合い

中大生のみなさまの助け合いによって成り立っている制度であり、中央大学に在籍する学生のみなさまのみご加入いただける保障制度です。

行動範囲の広がる大学生の生活 万が一のためキャンパス共済に加入しよう！

大学生になれば行動範囲が広がります。思わぬケガをしたり、また、今は健康であっても病気を患う可能性もあります。そして、自身の行動に対しても責任が問われることも多いでしょう。「ごめんなさい」では済まされない他人への賠償事故が多くなるのが実情です。そのような「もしも」の時のために備えておきましょう。



中央大学生協キャンパス共済おすすめのポイント

安心！

学内に相談所・請求受付所を設置しています。

もしもの時は、生協共済・保険係へすぐ相談いただけます。

充実保障！

学生生活に必要な保障内容です。

生協独自の共済と三井住友海上火災保険(株)の「学生・こども総合保険」を組み合わせることで、学生生活に欠かすことのできない保障内容になっています。

更新不要！

ご卒業予定時までを一括保障いたします。

在学中は、面倒な更新手続きが不要です。

病気の体験談

胃に激痛が走り何度も嘔吐を繰り返し、二日間寝込んだ後、激痛で寝られなくなり、救急車で総合病院に運ばれました。検査の結果72時間以内に手術をしなければならず、翌日に腹腔鏡による胆嚢摘出手術が行われました。入院中は早く退院しなくてはと金の心配をしていたのですが、母が「キャンパス共済に入っているから大丈夫」と言ってくれたので、心の負担が軽くなりました。8日間の入院後、無事退院することができました。大学では高校までよりも自分の裁量部分が大きくなり行動範囲が広がりますが、その分危険も多くなります。病気や怪我があった時に、金銭面からフォローしてくれるのがキャンパス共済です。一人暮らしの人も、実家暮らしの人も、親の目が届かないことが増えるのが大学生です。是非キャンパス共済への加入を検討してみてくださいませんか？



経済学部卒 F・Aさん

大学生にとって、病気やケガましてや保険などは無縁の存在に思えます。しかしながら現実はそのようなものではありません。私は大学入学の際、キャンパス共済に加入しましたが、まさか在学中に2度もお世話になるとは想像していませんでした。



それが、大学2年次の「鼻中隔湾曲症」の手術と、3年次のアナフィラキシーによる入院です。前者は一週間の入院と全身麻酔による手術、後者は救急搬送されたあけくらの入院でした。特にアナフィラキシーは、市販の薬ではなく病院で処方されたもので起きました。医師が選んだ薬ですら、体質にあわないと危ないのです。また、知人では肺気胸や尿管結石を患った人もいますし、スポーツをする学生は万一のケガのことも考えておいた方がいいでしょう。ただでさえ身体的に辛いのに、お金の心配までしたくはありません。備えあれば憂いなし。大学院に進学した時でも、私はキャンパス共済に加入していました。

文学部研究科卒 T・Zさん

キャンパス共済は充実の保障

入院日額 **10,000円**

入院共済金(ケガ・病気)

日額 **10,000円**

おケガ、ご病気でも入院した場合に共済金をお支払いいたします(日帰り入院も対象です)。

通院共済金(ケガ)

日額 **2,000円**

不慮の事故等を直接の原因として通院した場合に、共済金をお支払いいたします。

基本保障

長期入院共済金(ケガ・病気)

一時金 **15万円**

60日以上継続して入院した場合に共済金をお支払いいたします。

父母扶養者長期入院共済金(ケガ・病気)

60日以上 **10万円**

90日以上 **15万円**

180日以上 **25万円**

扶養者様が、おケガ、ご病気によって長期入院をした場合に共済金をお支払いいたします。

入院手術共済金(ケガ・病気)

一時金 **10万円**

入院期間中に手術※を受けた場合に共済金をお支払いいたします。
※共済事業規約で定める手術に限ります。

キャンパス共済の保障内容は、上記保障と三井住友海上火災(株)学生・こども総合保険の賠償責任保険および学業費用補償特約(学資費用保険)が付帯されたプランとなっております。

※2月上旬からお届けする「ご入学準備封筒」の中の「中央大学生協/キャンパス共済加入のしおり」にプランの詳細や加入方法を案内しております。

中央大学生協の保障(補償)制度について

大学に入学したら、大学生向けの保障(補償)が必要になります。中央大学生協では、トータル保障(補償)制度をご提案致します。

